様式３(2010.09改)

作成日　平成２７年２月２５日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372202032
事業所名	グループホームやまと椿館

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２） 地域のキーマンである町内会長、民生委員の協力を得て、地域の防災訓練や行事に利用者、職員が参加している。 新たに昨年保育園児の訪問を受け、利用者は愛くるしい歌やダンスの披露に涙を流す一幕もあった。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３） 年6回開催の運営推進会議には、利用者、家族、地域、行政が毎回参加している。 会議はスライドを使う報告、昼食会の体験型、外部評価の公表等、ホームの状況をオープンに示し、参加者の意見を確認し実践に反映している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４） 法人の行政担当部署と連携を取り、入居希望者の情報確認や手続きに行政に出向き協力する関係にある。 市の主催する部会の研修に参加し、ホームの運営に活かしている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６） 法人の便りを毎月送付し、家族の意見を収集するキッカケとしている。 家族の電話連絡やホームの訪問は頻回にあり、職員は家族や、家族を介して掴んだ利用者の意見を確認し、実践の反映に努めている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	×	○	○	○	○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目２、３、４については１つ以上、外部評価項目６については２つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

（注）要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。